

## 自分のベストを尽くす 全国学力・学習状況調査

今日、6年生が全国学力・学習状況調査を行いました。これは、一人一人の児童生徒の学力・学習状況を把握・分析することにより、国や地方公共団体が教育施策の成果と課題を検証し、改善を図ることや、各学校が今後の教育指導や学習状況の改善等に役



立てることを目的として、毎年4月のこの時期に小学校第6学年及び中学校第3学年の児童生徒を対象に実施されている悉皆調査です。

子どもたちは1時間目に国語、2時間目に算数、3時間目に児童質問紙に取り組みました。担任は子どもたちに、この調査の目的とともに、左のようなアドバイスをしていました。



私が様子を観に行った際も、全員が一生懸命課題と向き合っていました。この調査結果がすべてではありませんが、結果から昨年度の本校の授業改善の取組を検証し、よりよい授業の在り方を研究する一助にしたいと考えています。

結果から昨年度の本校の授業改善の取組を検証し、よりよい授業の在り方を研究する一助にしたいと考えています。

また、児童質問紙から見えてくる児童の生活・学習の様子や「自分にはよいところがありますか」「人が困っている時は進んで助けている」「人の役に立つ人間になりたいと思う」「地域をよくするために何かしてみたいと思う」など、家庭や地域と連携して子どもたちを育てていく際に注目したい項目もあります。こうした質問項目は同じ項目もありますが、年度によって変更が加えられていて、「今、求められている学力」の方向性と相まって考える必要があると考えています。